

2023

コレクション展 4

Collection Exhibition
4th term 2023

ワタシ を 見 つ め る

高校生以下
観覧無料

2023年11月15日[水]—2024年1月20日[土]

開館時間：9:30～17:00 (ただし、11月17日[金]、11月18日[土]は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)
休館日：月曜日(ただし、1月8日[月・祝]は開館、翌9日[火]休館)、年末年始(12月29日[金]～1月3日[水])

入場料：一般 200円(160円)、大学生 150円(120円)、65歳以上・高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

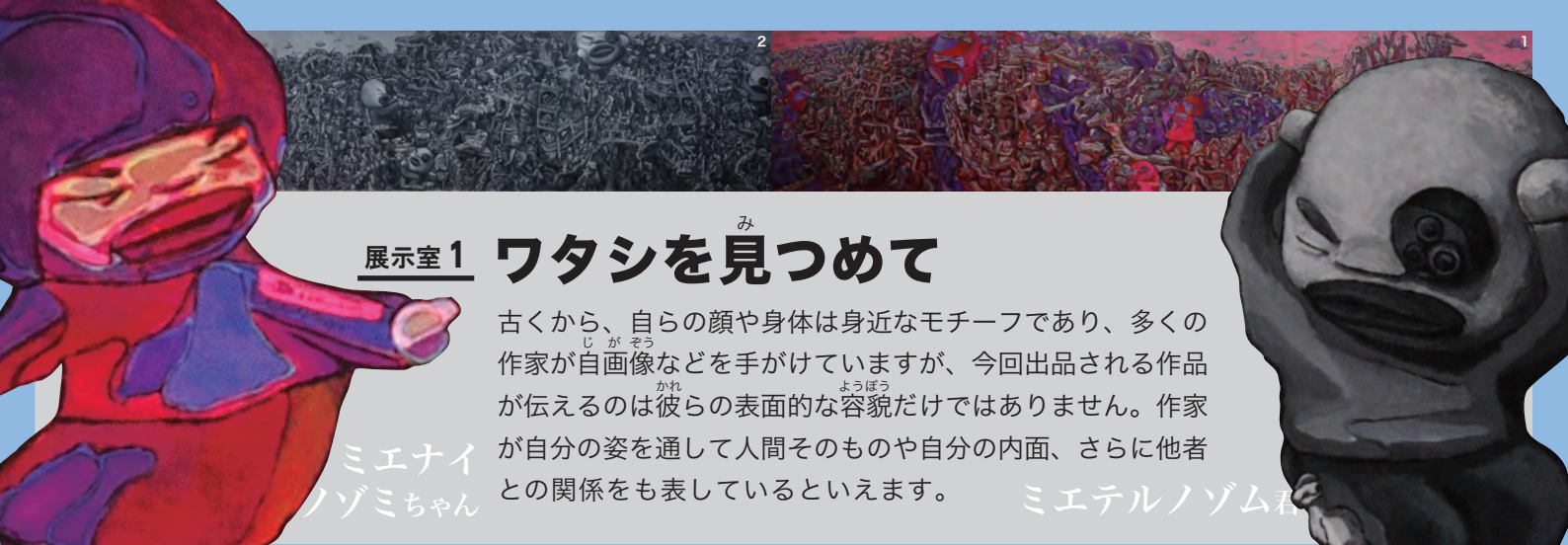
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

※高松市キャンパスメンバーズ制度加盟大学等の学生証所持者は無料

松井えり菜《エブリデー審判デイズ》(部分) 2020年 ©Erina Matsui Courtesy of ANOMALY

1

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM



展示室1 **ワタシ**を見つめて

古くから、自らの顔や身体は身近なモチーフであり、多くの作家が自画像などを手がけていますが、今回出品される作品が伝えるのは彼らの表面的な容貌だけではなく。作家が自分の姿を通して人間そのものや自分の内面、さらに他者との関係をも表しているといえます。

1. 《ミエナイゾミちゃんとうもろこし》

2018年(部分)

2. 《ミエテルノゾム君とうもろこし》

2019年(部分)

1・2とも照沼敦明 高松市美術館蔵

「ミエテルノゾム君」は、生まれつき視力の弱い作者の照沼敦明さんの分身で、世界をよく見るために3つの単眼鏡をつける男の子です。彼と対照的な存在として生み出されたのが「ミエナイゾミちゃん」。モノがよく見える彼女は、見たくないものまで見えるのが嫌でわざと目を閉じています。幅7メートルほどもある2つの作品では、2人の目を通して見た世界が描かれています。

作品
ピックアップ!

照沼敦明ワークショップ 「ペーパーアニメーション」

2023年12月10日(日)

13:00~16:00(予定)

僕と楽しく
作りましょう!

講師：照沼敦明(出品作家)

内容：自分をモデルにしたキャラクターを描いて、皆でアニメーションを作ります。

できあがった作品は高松市美術館 YouTube にて後日公開予定です。

場所：美術館3階講座室 定員：8人(抽選)

参加費：500円 対象：小学生

申込：11月15日(水)~12月3日(日)の間に、HP内の「照沼敦明ワークショップ申込フォーム」より申込。抽選結果を12月5日(火)までにお知らせします。



申込フォームQRコード

アート アドバイザー 講座 vol.1

2023年12月23日(土)

11:00~12:00

申込不要・参加無料

講師：原久子(当館アートアドバイザー)

内容：「自画像」をテーマに話します。

場所：美術館1階講座室

定員：50人

「自画像」にまつわる
おもしろい話が
たくさんあります!

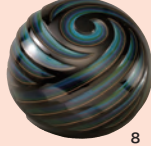


展示室2 100の香合 こんまい世界

茶道具の一種である香合(香盒)は、香を入れるための小さな入れ物です。手のひらに乗るほどの器に雄大な自然の風景や草むらに潜む虫などさまざまな世界が凝縮されています。本展覧会では、高松市美術館が所蔵する香合100点を一挙にご紹介します。

3. 北原千鹿《鯉香合》1940年
4. 文綺堂蘭斎(藤川蘭斎)《堆黒香合》制作年不明
5. 神崎軒水《堆朱華甲香合》1921年
6. 磯井如真《茄子香合》制作年不明
7. 石井馨堂《狹鼻彫布袋図堆朱香合》1942年
8. 北阿省三《彫漆滴文香合》制作年不明
9. 高橋皖山《福祿壽牡丹華之圖堆黒香合》制作年不明
10. 磯井如真《鶴香合》1939年
11. 玉椿象谷《狹鼻彫堆黒松ヶ浦香合》1851年

すべて高橋章撮影、高松市美術館蔵



作品
ピックアップ!

石井馨堂 《紅花緑葉 香合》

1931年 撮影：高橋章 高松市美術館蔵

作者の石井馨堂さんは彫りの達人として知られた工芸家です。本作では朱、緑、黄色の漆を塗り重ねたものを彫って、キクやボタンなどの花々、カマキリやハチなどの昆虫を表しています。植物や虫たちの世界をのぞきこんだような作品です。

コレクション展4
ギャラリートーク
【学芸員による解説】

2023年11月18日(土)

14:00~

会場：美術館1階常設展示室

申込不要・要観覧券



【次回特別展】川瀬巴水 旅と郷愁の風景

2024年1月24日(水)~3月6日(水)

主催：高松市美術館 共催：四国新聞社

特別協力：渡邊木版美術画舗

資料提供：大田区立郷土博物館

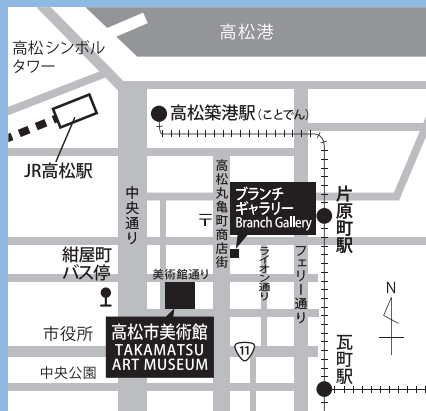
企画協力：NHKエンタープライズ近畿、ステップ・イースト

休館日：月曜日(ただし、2月12日[月・祝]開館、2月13日[火]休館)

入場料：【一般】1,200円【大学生】600円【高校生以下】無料



川瀬巴水《月輪の渡舟場》東京十二月 1921年 渡邊木版美術画舗蔵



【交通のご案内】

JR：高松駅下車、南へ徒歩約15分
ことでん：瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分
路線バス：紺屋町または丸亀町参番街下車、徒歩約3分
高速バス：県庁通り下車、徒歩約8分
空港リムジンバス：兵庫町バス停下車、徒歩約4分
駐車場：美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車約144台収容)



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711